

はい!

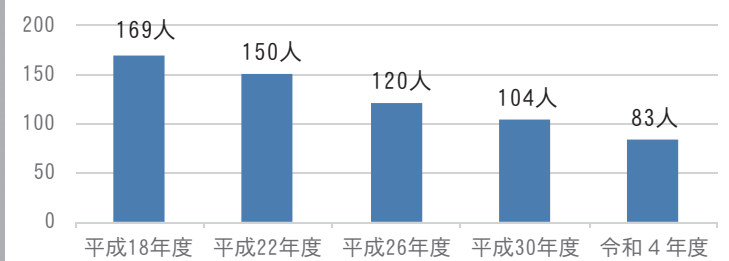
# やくも町議会です

第 77 号  
令和5年5月  
編集/議会広報広聴常任委員会



未来を担う子どもの減少が止まらない!

八雲町出生数推移



15 ページに関連記事あります!

Photo by nogitamago

## 主な内容

|                         | ページ |
|-------------------------|-----|
| ○令和5年度予算概要              | ②   |
| ○令和5年度予算ここが知りたい         | ⑥   |
| ○5名の議員が町政を問う(一般質問)      | ⑩   |
| ○特集 少子化が進むとどうなる?        | ⑮   |
| ○議決・賛否一覧他(定例会・臨時会)      | ⑰   |
| ○常任委員会の活動(所管課報告)        | ⑱   |
| ○リングロー泊川集学校の皆さん(耳をすまして) | ⑳   |

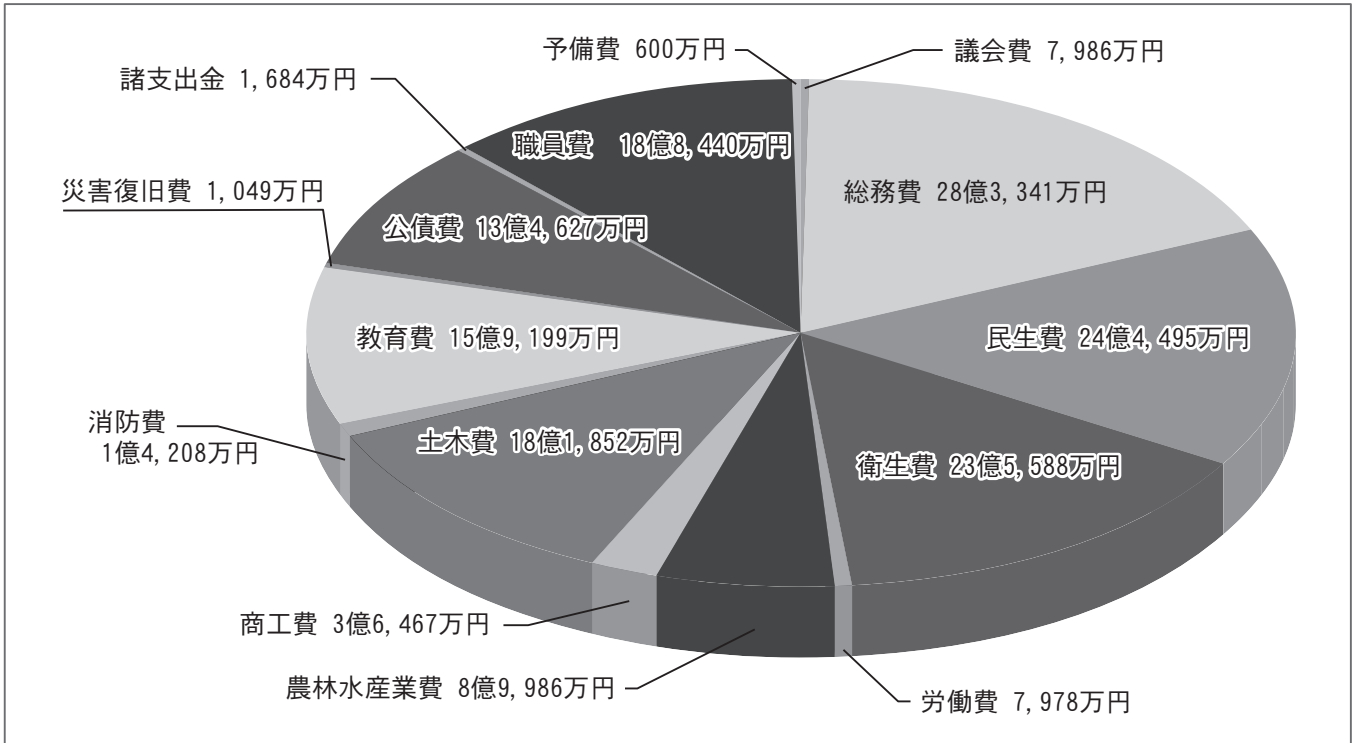


# 予算 158億7,500万円

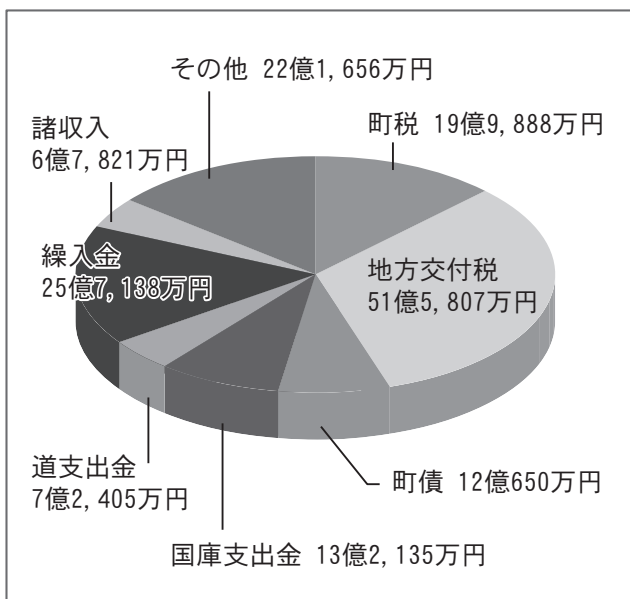
予算総額311億2,928万6千円

近隣町と比べてみると  
七飯町は113億3,400万円  
森町は113億970万円

## 一般会計歳出 158億7,500万円



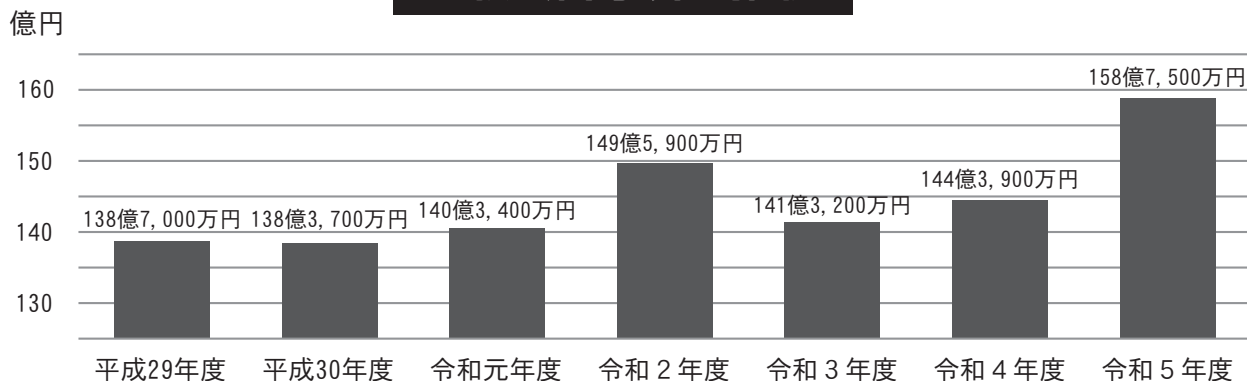
## 一般会計歳入 158億7,500万円



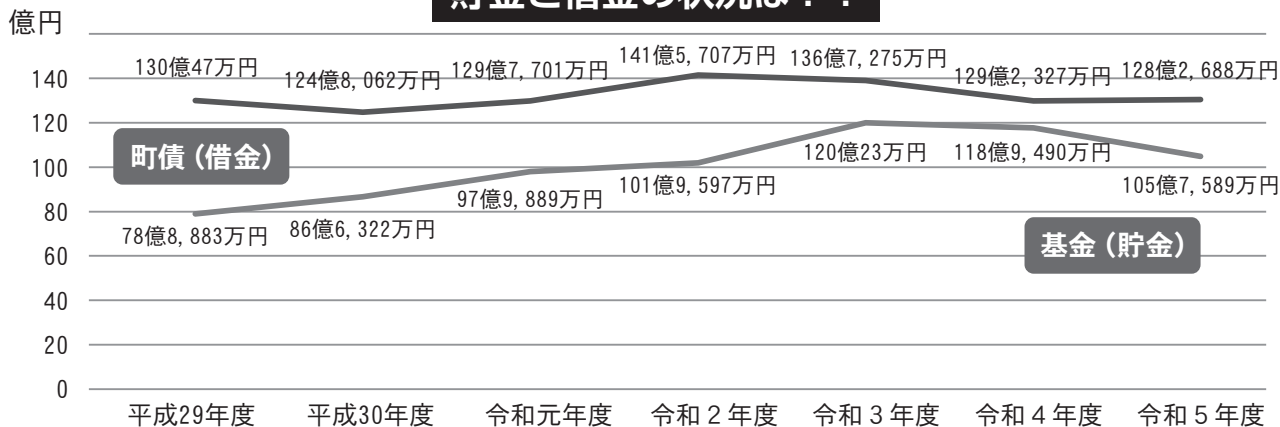
## 令和5年度会計別予算

| 一般会計 |          | 158億7,500万円 |
|------|----------|-------------|
| 特別会計 | 国民健康保険   | 26億7,737万円  |
|      | 後期高齢者医療  | 2億5,258万円   |
|      | 介護保険     | 20億5,629万円  |
|      | 熊石地域簡易水道 | 8,684万円     |
|      | 下水道      | 11億8,728万円  |
|      | 農業集落排水   | 2億2,960万円   |
| 企業会計 | 病院       | 80億9,785万円  |
|      | 水道       | 6億6,648万円   |
| 合計   |          | 311億2,929万円 |

## 一般会計予算の推移



## 貯金と借金の状況は??



令和4・5年度は見込み

## 予算特別委員会委員長報告

ふるさと応援寄附金及び企業版ふるさと応援寄附金については、これまで積極的な取り組みにより成果として表れておりますが、近年は減少傾向に転じているとともに、財政全般においては、第2期八雲町総合計画実施計画と令和9年までの一般会計財政試算が示されましたが、決して安心できる財政見通しとはなっていない状況であります。

そのような中で、事業の実施にあたっては事業実施計画に基づき、事業の経過を検証しつつ、その時々的情勢を見極め、丁寧かつ慎重に進めることが重要であることを認識され取り組まれること、また、新庁舎建設事業などの大型事業も予定されている中、財政を見通したうえで計画を立てることは無論であります。誰もが納得できる計画性・透明性に努めていただきたいと思います。強く要請するものです。

さらに八雲総合病院においては、令和5年度以降は新型コロナウイルス感染症対策に伴う補助金の交付が見込めないことから、コロナ禍以前の経営状況になりかねないと思われ。引き続き健全経営に努められることを要請するとともに、議会としても今後の経営状況に注視していきたいと考えております。

# 第1回定例会

令和5年3月8日～3月16日

議案35件、諮問1件、発案2件を審議し、いずれも全会一致で原案どおり可決しました。

## 熊石地域サーモン養殖試験事業 2,852万7千円

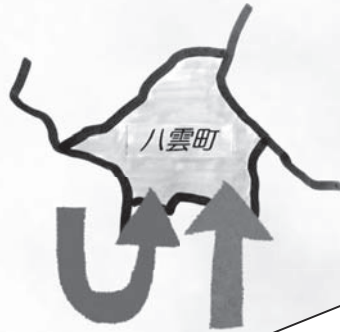
15,000尾

トラウトサーモンの海中養殖試験に対する補助金  
《関連事業》

サーモン種苗生産施設整備事業 3,256万8千円  
サーモン養殖付加価値向上推進事業 494万6千円



## U・Iターン就職奨励金事業 2,500万円



産業振興及び労働人口減少対策として、U・Iターンした者で転入してから1年以内に正規雇用された者に対し奨励金を交付

初年度30万円（奨励金）  
2年目20万円（商品券）

# 注目事業

## 地域おこし協力隊配置事業 9,397万1千円

「地域活動」に従事する都市住民を受け入れ、その後の定住を目指す  
継続11名、新規11名



## 木彫り熊100周年記念事業 429万円

令和6年3月に木彫り熊発祥100年の節目を迎えることから、八雲の木彫り熊の歴史と文化をたどり、令和6年度の100周年を広く周知する



## 海岸漂着物処理事業 2,575万5千円

流木及び浮き球等の廃プラスチック類の大量漂着に伴う漁業被害防止と船舶の安全航行の確保並びに海岸環境の保全を目的とした漂着物回収処理事務  
回収区間：黒岩海岸 約1.8kmほか



## 新規作物導入検討事業 281万9千円

醸造用ぶどうの委託栽培による実証試験  
植付本数300本（町内農家2戸）



## 防犯カメラ設置事業 85万4千円

通学路における児童等の防犯対策として防犯カメラを設置

八雲小学校側地下道、八雲駅前、八雲郵便局交差点の3ヶ所

## 郵便局行政事務包括業務委託事業 75万4千円

相沼泊川出張所の廃止に伴い「地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律」により、町民の利便性の向上等を図る目的で出張所エリアを拠点とする館平郵便局へ事務を包括委託

# 令和5年

第1回定例会は上記の日程で開かれ、令和5年度予算、令和4年度補正予算、条例改正など

## 地域公共交通網形成事業 2,514万8千円



地域公共交通網を再構築するための協議・検討等の実施、地域公共交通計画等アトバイザー業務

## 新役場庁舎等整備事業 5,464万8千円

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 旧国立病院建物解体工事実施設計業務 | 3,025万円   |
| 旧国立病院宿舎解体工事実施設計業務 | 200万2千円   |
| 旧国立病院宿舎解体工事       | 2,239万6千円 |



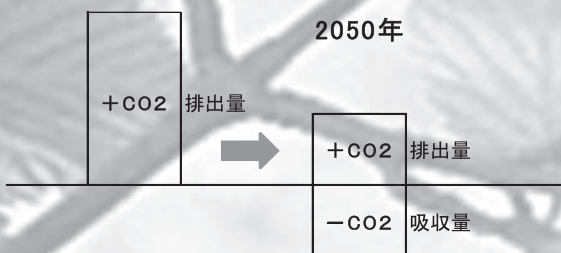
## ウクライナ避難民等受入事業 1,365万3千円

- ロシアの軍事侵攻により生命や平和な世界が脅かされ、祖国ウクライナを余儀なく出国せざるを得なくなった避難民の受入れ体制を整備
- 関係人口の受入れ等により施設の有効活用を図る

# 令和5年度

## 温暖化対策実行計画策定事業 436万6千円

町内の区域から排出される温室効果ガスを抑制するとともに、2050年カーボンニュートラル実現を図るため、地球温暖化対策実行計画を策定する



## 空家等対策事業 1,600万円

- 特定空家等の解体支援 2戸 補助率50% (上限50万円)
- 改修による空家等の再生支援 3戸 補助率50% (上限100万円)
- 戸建空家の解体支援 24戸 補助率50% (上限50万円)



## 大新スポーツ公園多目的トイレ整備事業 4,925万8千円



管理棟の横に新築

## 熊石総合センター大規模改修事業 1億6,874万5千円



何に使うの？  
こんなにかかるの？

# 今年の予算！



さいとう 斎藤 まこと 實 委員長

## 総括質疑

- Q** 町長は就任以来、人材育成、雇用の創出、産業の活性化を提唱してきたが、人材育成についてはトーンダウンしているように思えるが、どのように考えているか。(赤井)
- A** 人材育成については、今まで以上にしっかりとやっていく。(町長)
- Q** 教育執行方針の中に、子ども達の「自己有用感を育むとともに」と書かれているが、なぜ「自己有用感」という言葉を使うのか。(三澤)
- A** 「自己肯定感」は自分の価値や存在意義を肯定的に思う感情だと思うが、「自己有用感」は自分が他者のために役立っているという感覚であると思う。
- 新規事業であるピアサポート事業は、他者に対する目線を育てていくことに主眼を置いた事業ということもあり、「自己有用感」という言葉を使った。(教育長)

## 総務費

- Q** 地域公共交通網形成事業
- Q** 2月の実証実験の結果はどうだったか。(佐藤)
- A** 5人の利用だった、町民の利用しやすい時間帯や運行経路を考えたしながら、いい方向を探っていきたい。(町長)
- Q** 国道等建設促進要望事業
- Q** 要望書の作成業務に581万円も必要なのか。(赤井)
- A** 基本的に要望書の作成がメイン。内容は具体的には定まっていないが、国道277号線を整備できるように、専門的なノウハウを持ったコンサルをお願いし要望書の作成を依頼する。(課長)
- Q** 地域おこし協力隊配置事業
- Q** 事業開始から10年、協力隊の定着率はどのくらいか。(牧野)
- A** 定着率は7割であるが、定着率については協力隊を辞めた直後の動向しかわからないのが実情。(課長)
- Q** 協力隊は会計年度任用職員という扱いのため活動しにくいので
- は？やりたいことができる仕組みを工夫することで定住も増えるのではないか。(三澤)
- A** 最大限対応している。想像していた仕事と違う等のトラブルが多く、担当課が窓口となって相談に乗り、意向に沿った業務内容に変更するなどの対応をしている。(課長)
- Q** コミュニティ助成事業
- Q** 町内会の枠を超えて、コミュニティに資する事業に利用できないか。(三澤)
- A** 町内会単位でなくても交付対象となっているので相談してほしい。(課長)
- Q** ふるさと応援寄附金奨励事業
- Q** 全国的に寄附金の金額は増えているが、八雲は下がっている。その原因は？(関口)
- A** 返礼品がイクラだけに頼っていることが課題である。今後、二海サーモンの加工品や北里八雲牛、日本ハムの豚肉など、工夫していきたい。(町長)
- Q** 郵便局行政事務包括業務委託事業
- Q** 相沼泊川出張所の廃止に伴う

# 予算委員会質疑

## ここが知りたい



の と や ま さ と  
能 登 谷 ま さ と 副委員長

費用対効果の高いサービスだが、市街地にも増やしていくべきでは？（大久保）  
A 今後、増やしていければと考えている。（町長）

### 地域防災計画改定事業

Q 避難所では女性の視点が必要になる。八雲町防災会議の委員に女性は何人いるか？（佐藤）  
A 現在、女性の委員はゼロであるが、3割になるよう配慮して進めていきたい。（課長）

### 旧すまいる熊石施設整備事業

Q この施設の利用はいつから開始し、その内容は？（赤井）  
A 地域の活性化拠点施設として活用。お試し住宅として7月以降活用していきたい。（課長）

Q 空き部屋をゲストハウス等に利用する考えはあるか。（赤井）  
A 可能であれば活用していきたい。（町長）

### 防犯カメラ設置事業

Q 学校側の希望で交通量の多い所に設置するとあるが、人目に付きにくい場所にこそ必要ではないか。（三澤）

A 警察にも相談し、登下校の多いところとして八雲小学校側に出る地下道、八雲駅前、八雲郵便局の交差点の3箇所に設置する。（課長）

### 選挙費

Q 投票所が減ってきている。移動投票所を考えては？（佐藤）  
A 移動期日前投票は昨年から上八雲地区を対象に実施している。今後、対象範囲を広げていきたい。（局長）



移動投票所

### 民生費

#### 冬期福祉手当給付事業

Q 昨年度は1万円であったが、令和5年度予算では5千円になっ

ている。見直す考えは？（佐藤）  
A 今後の経過を見ながら、必要があれば検討したい。（課長）

### 衛生費

#### 高齢者等インフルエンザ予防接種

Q 子どものインフルエンザ予防接種の助成はなぜできないのか。（佐藤）  
A 高齢者は重症化リスクが高いため助成をしている。全国的にワクチンの供給量が限られているため、ワクチンを確保して助成をするのは難しい状況。（課長）

#### 渡島廃棄物処理広域連合負担金

Q クリーン渡島の今後はどうなるのか？（三澤）  
A 令和14年に広域連合が終了し、その後のことは決まっていない。八雲町としても議論を深め、方向性を定めたい。（町長）

生ごみと紙ごみを同時に処理している自治体もある。いろいろな可能性を探してほしい。（三澤）

## 商工費

### 鉛川観光施設泉源管理事業

### 鉛川観光施設改修事業

Q 鉛川観光施設において、町の所有は？（赤井）

A 水道施設、浄水設備及び温泉設備は町が所有している。温泉施設については、管理している業者と賃貸借契約を締結して貸付けている。（課長）

Q 賃貸している施設を町費で改修するというのか。（赤井）

A 令和5年度は水道施設の改修工事、浄水設備及び温泉設備の実設計業務などである。町が管理している施設については町が責任を持って改修を行う。（課長）

Q 本来、令和3年3月に譲渡する計画だった。契約時に改修計画があったのなら理解できるが、今、改修するのはつじつまが合わないのではないか。（三澤）

A 新型コロナウイルス感染症の影響から契約期間を3年間延長した。施設の老朽化については以前から課題であったが着手できてい

なかったため、譲渡の時期と重なった。（課長）

Q コロナ禍で同じ観光宿泊業をされている方々に対し、不公平になるのでは？（三澤）

A 観光施設として町が維持してきたという経緯もあるが、どのような方法が良いか協議しながら進めている。（町長）

Q 町が整備してから無償譲渡することに疑問を感じる。細かな約束事はなかったのか。（横田）

A さちんと話をしてこなかった経緯があったが、総合的に考えて、民間に譲渡するのが良いだろうと判断した。（町長）



おぼこ荘レクリエーションセンター

Q 令和3年に無償譲渡することになっていたのなら、これまでの総合計画に載っていたはずでは？（佐藤）

A 話し合いがまとまらず、計画を出せなかった。今回は方向性が決まったので掲載した。（町長）

Q 一事業者に対する補助額が大きすぎると思うが。（佐藤）

A 過去に町営で行ってきた施設を民間に譲渡した時に補助金を出した経緯があるが、その時の考え方を参考にしている。（課長）

## 農業費

### 新規作物導入検討事業

Q 総合計画にぶどうの計画はあるが、ワインについての記載がない。ワイナリーについても考えているのか。（赤井）

A ワイナリーについては、考えていないわけではないが、令和5年度に計画を立てて提案したい。（町長）

Q 今年の秋に収穫するぶどうの行先は？（赤井）

A 協力をいただいているワイナ

リーにお願いし、来年の秋にワインになる予定。（町長）

## 水産費

### 熊石地域エゾアワビ養殖試験事業

Q 事業の期間は？（関口）

A 東北地方から30mmの種苗を購入し、1年陸上で中間育成し、更に1年海中で養殖する。それを2サイクル実施するため、4年間の事業となる。（課長）

Q 熊石といえばアワビなので、サーモンを補完する意味でも必要。漁業環境を整えることも檜山沿岸地域の漁業の活性化になるのでは。（関口）

A サーモンとアワビはセットだと思っている。公設民営で陸上養殖を検討している。（町長）





## コンブ礁造成事業

- Q 国・道の補助金が90%入っている事業なので、もっと漁場整備に力を入れられないのか。(黒島)
- A 再度、漁協と協議していく。(町長)

## サーモン種苗生産施設整備事業

- Q 改修予備設計、土質調査について、既存の施設を改修するのか。(横田)
- A 既存の施設を増設し、生産量を増やしていくことを検討している。(室長)



サーモン種苗生産施設(熊石)

- Q 総額10億3千万円もかかる事業。軌道に乗せていけるのか。(赤井)
- A この秋に向かったの幼魚は北海道の各地域から多くの要望があ

る。本州から買うよりも運賃が安く、漁業者も利益が出る仕組みだ。(町長)

## バイオマス活用施設改修事業

- Q 今の会社との契約はいつからか。肥料登録は行っているのか。(三澤)
- A 3年前の4月からの契約。肥料登録については成分分析をしていないので登録していない。(課長)

Q 肥料を作っていないところに5400万円の改修費はどうなのか。(三澤)

A 建物は町の施設なので町が改修する。(町長)

Q 作業実績が見えるようにすべき。(三澤)

A バイオサイクル組合に委託しているので、組合と話し合いながら検討したい。(町長)

## 教育費

### 小学校校舎等解体事業

- Q 校舎解体にかかる起債は？(関口)
- A 解体のみでは起債は使えない

が、関内地区については解体後に地域会館や消防格納庫を建設することで辺地債を充当した。(課長)

Q 解体費は将来の負担になるため、計画的に進めるべきではないか。(関口)

A 校舎の有効活用を考えている。(町長)

使用しなければ、早めに判断するべきでは。(関口)

### 木彫り熊100周年記念事業

Q 教育委員会とともに町民の方々も木彫り熊の歴史を大切にしてきたと思うので、一緒に取り組んでほしい。(赤井)

A 町民の皆さんでお祝いする記念事業として取り組んでいけるよう、協賛してくれる人の意見も聞きながら進めていく。(課長)

## 歳入

Q 国や道から入って来るお金は全て行き先が決まっていて、ふるさと納税だけが余裕を持って使えるお金であると思うが、今後が不

安。(赤井)

A 基金があるので心配はないが、慎重に取り組む。(町長)

## 病院事業会計

Q アドバイザリーの指導は、この予算にどのように反映しているのか。(赤井)

A 各種加算の取得、入院基本料、病棟転換、ランクアップ等の取り組みを行っている。導入後の効果は概算で年間1億3千万円程度の増収効果があると考えている。(課長)

Q コロナ病床の空床補償が、感染症法上の分類で2類から5類への移行となった場合、1床当たりの交付金の見込みは。(佐藤)

A 令和5年度のコロナ関連の交付金の見込みは半分になる。今後は相当経営的に厳しくなる。(課長)

町民にとって信頼できる病院であるとともに、スタッフにとっても働きやすい病院であってほしい。(赤井)

一般質問

# 町政を問う!

※質問した議員本人が原稿を書いています。

一般質問とは？

町の仕事の全てを問いただし、自由な意見を述べ、それについて町の公式見解を引き出すことのできる機会。華やかであるが「力量」が問われる。

Q

マイナンバーカードの個人情報管理は？

A

対策を講じ、慎重に取り扱っている

さいとう 齋藤 まこと 議員

問

①マイナンバーカードについて、個人情報漏洩のリスクが心配されるが、個人情報管理の対策

はどのようなになっているか。

②マイナンバーカード、マイナ保険証の普及率はどのくらいか。

③町内病院の対応は、どのようになっているか。

④高額な医療費が発生する場合、限度額適用認定証の書類申請手続きは、どのようなになるのか。

町長

①個人情報管理については、法令や条例等のほか、「特定個人情報取扱実施手順」「情報セキュリティ

リティ対策基準」などにより、取り扱い方法が定められている。

情報漏洩の対策としては、多要素認証の導入等により、情報の流出を防ぐ措置を講じているほか、

特定個人情報を取り扱うすべての職員を対象に「特定個人情報の取扱いに関する教育研修」と「情報

セキュリティ研修」を実施している。

②マイナンバーカードの普及率について、八雲町の状況は、交付率は99.55枚で64.9%、申請率は1万1801枚で76.9%である。(令和5年2月19日現在)

③町内病院の対応については、八雲総合病院、熊石国保病院においては、マイナンバーカードによる保険証の対応が可能となっている。

④限度額適用認定証の書類申請手

続きについては、マイナンバーカードまたは健康保険証を提示し、本人同意の手続きをすることで、限度額適用認定証がなくても、医療費の限度額適用を受けることが可能となる。

問

個人情報の漏洩については不安があることと、普及率についてはまだまだ伸びても良いと思っているが、いかがか。

町長

マイナンバーカードをはじめ、役場には個人情報が多いため、町民の不安にならないよう慎重に取り扱っている。

申請については、八雲町は高い申請率になっていると考えているが、国の方針次第では、新たな方策も考えていかなければならないと思っている。



**Q** 補聴器助成で認知機能低下抑制を

**A** どんなことがいいのか、研究したい

ともこ 議員  
さとう 佐藤



**町長** 国として方針等が出された場合は、町として検討する可能性も考えられるが、現時点においては町独自の助成は考えていない。

**問** 国立長寿医療研究センター耳鼻咽喉科の杉浦彩子氏は、中等度難聴の40歳から79歳までの407人を追跡調査した結果、「補聴器の使用が一般的知識の低下に対する保護効果をもたらす可能性がある。」と結論付けた。

**問** 2015年に厚生労働省は「新オレンジプラン認知症施策推進総合戦略」を発表している。このプランの中に、認知症の危険因子として初めて難聴が加えられた。しかも認知症の要因として加齢、遺伝、高血圧、糖尿病、喫煙、頭部外傷などが挙げられるが、その中で最も危険なのが難聴だとされている。現在、全国では12の自治体で補聴器の助成が進んでいる。

補聴器使用で認知機能の低下を抑える効果が明らかであれば、医療や介護にかかる経費も抑制できると考える。高齢者の元気のため補聴器の助成をすべきではないか。

**町長** 町はぜひ、耳の聞こえづらさを学び、補聴器助成に繋げてもらいたい。

認知症ばかりでなく、難

聴の方が多いことも認識したので、補助等、どんなことがいいのか研究したい。

| 難聴区分 (デシベル) | 日常生活での「きこえ」の程度       |
|-------------|----------------------|
| 25未満        | 正常値 (よく聞こえる)         |
| 25~40       | 軽度難聴 (小さい声が聞き取りにくい)  |
| 40~70       | 中等度難聴 (日常会話に支障あり)    |
| 70~90       | 高度難聴 (大きな声でも聞き取りにくい) |
| 90以上        | 重度難聴 (ほとんどわからない)     |

※日本補聴器販売店協会ホームページより

**Q** 総合病院 患者満足度調査を

**A** 実施は考えていない

**問** 総合病院は、「地域の皆さんから信頼され、満足される医療を提供する。」と、理念に掲げている。

先日、外来を訪れた患者に対し、「予約のみしか受け付けない。」として医師に相談することなく断つ

た事例があった。理念に添うためには患者満足度調査等が必要なのではないか。

**町長** 「患者様ご意見箱」を院内13箇所を設置して改善策等協議のうえ、回答内容は廊下側掲示板に掲示している。これらの取り組みが信頼され、満足される医療へと繋がると考えているので、調査は実施しない。

病院のホームページには、平成30年度にアンケート調査を実施したと書かれています。再度の調査が必要では？ (佐藤)

信頼していないから質問したのに、調査結果は信じるの？ (三澤)

**総合病院の経営方針**

- 1 患者の意思を尊重し、患者中心の医療を行います。
- 2 地域の中核病院として住民の要請に応えるため、高度医療、救急医療を充実します。
- 3 地域医療を支援するため、病々・病診連携に努めます。
- 4 親しまれ、信頼される病院づくりに努めます。
- 5 医療技術向上のため、日々研鑽いたします。

**Q** 「八雲には活断層がある」を前提に新幹線工事を

**A** 鉄道・運輸機構には聞くが…

みさわ きみお  
三澤 公雄 議員

**問** これまで八雲町内にある活断層の危険性が議論されずに新幹線工事など「まちづくり」が進んできた。私たち議会も認識を新たに

するが、町も活断層の危険性について認識を新たにすべきではないか。

**町長** 八雲町に影響が大きい活断層については、黒松内低地断層帯による地震が北海道から公表されているが、北海道総合地質学研究所の研究によると、八雲町の花浦から立岩付近にかけての八雲断層は詳しい調査が行われて

いないのが現状である。

**問** 2019年の地質学会で出されている論文には、黒岩、山崎立岩に続く八雲断層の他に、遊楽部川を越えた、春日、大新、さらに上八雲にも新たに断層が確認されたと書かれている。

新幹線工事については活断層の存在を考慮した工事の進め方や安全管理、また要対策土の置場や置き方など、再度の議論が必要だと考えるが、いかがか。

**町長** 活断層について、鉄道・運輸機構に説明を求めるが、「安全だ！」と言われたら、それを信じる。他の専門家等に更なる説明を求めることまではしない。



黒岩C地区は、断層上にあるのでは。(三澤)

右の図は、産業技術総合研究所の活断層データベースに掲載されているもので、北海道南部、内浦湾西岸をほぼ南北方向に延びる西側隆起の逆断層「八雲起震断層」を示す地図です。

この活断層の危険度を認識するべきだと思います。「5つ起こるか分からない」で済みますか、「いつか起こるのだから危険は避けよう、備えよう」なのか…。

重金属を含んでいる「要対策土」の管理方法については、安全が保障された納得できる説明になるまで議論を続けるつもりです。(三澤)

Q

産業振興の行方は？

A

新幹線開業に向け、ご当地食材を！

あかい 赤井 むつみ 睦美 議員



町と企業が出資してサーモン種苗生産法人を設立・運営し、さらに陸上養殖も検討中。

**問** ①町が資金を出してウニ、アワビ、昆布、サーモンの養殖試験とワイン用ぶどう栽培を行っているが、どこがゴールとなるのか。また、後継者は育っているのか。

町と企業が出資してサーモン種苗生産法人を設立・運営し、さらに陸上養殖も検討中。瘦せウニの実入り向上試験は落部漁協が主体となり、北大の指導・協力により、実入りのある商品価値の高いウニが養殖でき、利益が見込める状況で、今年度から自立化を目指す。

②この冬は酪農家の方のケガ等が多く、ヘルパー不足が生じていると聞いた。研修牧場がヘルパー的な役割を担えるのはいつ頃になるのか。

熊石コンブ養殖試験事業は、令和4年度から5年間実施予定で、コンブ養殖の拡大、磯焼けの解消ブルーカーボンの推進へと繋がっている。

**町長** ①サーモンの海面養殖事業は令和6年の水揚げまで支援し、その後は熊石のサーモン養殖部会が自立運営をする。種苗生産は、

エゾアワビ養殖は、令和5年度から4年間、熊石地域で実施し、今後のアワビ養殖漁業のあり方を検討する基礎調査を行なう。

醸造用ぶどうは新幹線札幌延伸までにワイナリーの建設、稼働を

目指し、令和5～6年度に、事業計画・基本構想等を策定する中で、事業規模、収支計画を検討。地域おこし協力隊を採用予定。

②研修牧場稼働から2年目を迎えるが、経営を軌道に乗せることに注力し、研修部門の事業拡大が進んでいない。今後、経営の安定化や研修の充実を図り、地域全体の農業振興に貢献できるように、関係機関と連携し、サポートしていく。

**問** 町が資金を出して産業を進めても、それぞれに後継者は育っているのか、今後も持続可能な水産業となるのか心配。

**町長** サーモン養殖に興味を持つている人がたくさんいるので、間違いなく人は来る。AIを導入し、スマート漁業のようなものを想定しながら考えている。

**Q** 機構改革が必要では？

**A** 新庁舎と併せて考えたい

**問** 人口減少により各企業はもちろん、役場も働き手不足が喫緊

の課題である。業務委託を含め、機構改革など、職員が足りなくても対応できる仕組みを早急に考えなければならぬのではないかと。他自治体の色々な取り組み等も研究するべきでは？

**町長** 今後も必要な職員数を採用する努力をするとともに、業務内容の見直しによる組織改編やDXを推進することにより、適切な職員配置と業務の効率化に努める。

また、熊石地域の「郵便局行政事務包括業務委託」の例もあり、引き続き効果的・効率的な行政運営を行うため、業務委託について調査検討を進めていく。

他の自治体への研修は難しいが、できる方法を学んでいきたい。



ワインになれるのかな？

### Q 出雲町団地の雪庇処理は？

#### A 理解いただき入居している

よこたきよし 議員  
横田喜世志



**問** 雪により軒先が損傷した出雲町団地に「屋根の雪庇処理について（お願い）」の文書が配布されています。その文書には、雪での破損については自力で処理、もしくは業者に依頼するよう書かれている。町営住宅には高齢者や収入の少ない方が入居していると思うが、屋根からの雪降ろしや雪の重みによる軒先破損、雪の落下による窓ガラスの破損など、大家である町が費用負担して責任を負うべきではないか。

**町長** 町営住宅は、住宅に困窮する方々に低廉な家賃で入居いただいている住宅である。共用部分の維持管理費用である共益費についても、電気料などの必要最低限の負担に留めているところであり、自らの生活に起因することは、自らの責任において負担をしていただくよう、理解を求めて入居していただいている。

**問** 共用部分の負担はわかるが、雪だとか自然災害に近いようなものを入居者負担というのは、管理者としては少し違うのではないかと思うが、いかがか。

**町長** 入居者の管理が悪くて壊れた場合は、入居者が支払うというのが、一般的なルール。また、入居者には、入居時に一通り説明し、理解をいただいたうえで入居してもらっている。

**問** 八雲町の会計年度任用職員、経験や資格が求められている専門性及び持続性の高い業務に任用されている職員は正規雇用とすべきと考えるが、町長の考えを伺う。

**町長** 八雲町の会計年度任用職員は、病院も合わせ年間400人を超える職員を任用しており、多様化する行政業務の一端を担っている。報酬については、職種ごとに月額、日額、時給で支給しており、業務内容に応じ報酬額を定めている。また、八雲町では他の自治体では原則支給していない勤勉手当についても支給しているほか、正規職員と同様、国家公務員に準じて給与改定を行っている。今後においても、正規職員に準じた給与改定や社会情勢に対応した処遇改善に努める。

**議会議決** 八雲町の会計年度任用職員、経験や資格が求められている専門性及び持続性の高い業務に任用されている職員は正規雇用とすべきと考えるが、町長の考えを伺う。

### 議会議決

|      |       |           |
|------|-------|-----------|
| 《5月》 | 15日   | 全員協議会     |
|      |       | 総務経済常任委員会 |
|      | 18日   | 文教厚生常任委員会 |
| 《6月》 | 2日    | 議会運営委員会   |
|      | 7日～9日 | 第2回定例会    |
|      |       | 全員協議会     |
|      |       | 総務経済常任委員会 |
|      |       | 広報広聴常任委員会 |
|      |       | 議会運営委員会   |
|      | 15日   | 文教厚生常任委員会 |

### 議会を傍聴してみませんか

次の議会は、  
令和5年第2回定例会

6月7日（水）午前10時から  
開会の予定です。

お気軽に足を運んでみてください。

YouTubeで映像配信もします

# 特集 少子化が進むとどうなる？

2005年：197人  
2015年：113人  
2022年：83人

八雲町の出生数は、この17年で半分以上となっています。  
このことは、八雲町にとって、そして私たちの生活にとってどのような影響があるのでしょうか？今回は少子化について一緒に考えていきたいと思います。

※少子化により八雲町の人口は2005年は20,429人でしたが、2023年3月末現在14,913人となっています。

2020年 八雲町の統計  
0～14歳：10%  
15～64歳：54%  
65歳以上：35%  
年齢不詳：1%



- ・出生数が減っていくということは…  
将来、八雲町が消えてなくなる？
- ・働く人が少なくなって、介護が受けられないことになるかも？ 病院はどうなる？

## 若い世代に直接関わってくる！事業所にとってもピンチ！

働く人が不足します。  
病院や介護施設、保育所、学校等が縮小してしまうかも。

子どもを育てるにはお金がかかります。思う存分仕事ができなくなる、自由が奪われるなどと言われているけど、メリットもあるよ！

働く人が減ると、税収も減り、学校や病院、ゴミの回収などの公共サービスが維持できなくなるかも。

鉄道やバスも、利用者が減れば路線を維持できなくなります。  
警察官や消防士などのなり手が不足し、地域を守る力が弱まっていくことも懸念されます。



今後、働く世代の負担が今よりも重くなっていく可能性と、年金をもらう年齢になったときに、医療や介護といった社会保障の制度が維持されているかどうか？

世界人口が2022年11月に80億人を超え、増加している一方で、日本は13年連続で総人口が減少。世界銀行が公表したデータでは、合計特殊出生率の世界ランキング（2020年）で日本は191位（208か国中）と世界の中でかなり低い水準です。

内閣府のまとめによると日本の労働力人口は2014年に6,587万人でしたが、2060年は3,795万人に減少すると予測されています。2040年までに900近い市区町村が消滅可能性都市に該当すると予測され、人口が少ない市区町村では、学校や働く場所が限られるため都市へ移住する若者や、福祉や交通、買い物などの利便性を求めて都市へ転居する高齢者が増え、地方自治体が存続する難しさも大きく取り上げられています。八雲町も決して他人事ではありません！

# 定例会・臨時会議件一覧

| 令和5年第2回臨時会（令和5年2月16日）    |  |                     |   |
|--------------------------|--|---------------------|---|
| 議案第1号                    | 令和4年度八雲町一般会計補正予算（第11号）                           | 議案第2号               | 令和4年度八雲町病院事業会計補正予算（第3号）                                       |
| 令和5年第1回定例会（令和5年3月8日～16日） |  |                     |   |
| 議案第1号                    | 令和5年度八雲町一般会計予算                                   | 議案第26号              | 町道路線の認定について   |
| 議案第2号                    | 令和5年度八雲町国民健康保険事業特別会計予算                           | 議案第27号              | 町道路線の変更について   |
| 議案第3号                    | 令和5年度八雲町後期高齢者医療特別会計予算                            | 議案第28号              | 損害賠償額の決定について  |
| 議案第4号                    | 令和5年度八雲町介護保険事業特別会計予算                             | 議案第29号              | 令和4年度八雲町一般会計補正予算（第12号）  |
| 議案第5号                    | 令和5年度八雲町熊石地域簡易水道事業特別会計予算                         | 議案第30号              | 令和4年度八雲町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）                                 |
| 議案第6号                    | 令和5年度八雲町下水道事業特別会計予算                              | 議案第31号              | 令和4年度八雲町熊石地域簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）                               |
| 議案第7号                    | 令和5年度八雲町農業集落排水事業特別会計予算                           | 議案第32号              | 令和4年度八雲町下水道事業特別会計補正予算（第3号）                                    |
| 議案第8号                    | 令和5年度八雲町病院事業会計予算                                 | 議案第33号              | 令和4年度八雲町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）                                 |
| 議案第9号                    | 令和5年度八雲町水道事業会計予算                                 | 議案第34号              | 令和4年度八雲町病院事業会計補正予算（第4号）                                       |
| 議案第10号                   | 八雲町個人情報の保護に関する法律施行条例                             | 議案第35号              | 令和5年度八雲町一般会計補正予算（第1号）   |
| 議案第11号                   | 八雲町個人情報保護審査会条例                                   | 諮問第1号               | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて                                      |
| 議案第12号                   | 八雲町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例                | 発委第1号               | 八雲町議会の個人情報の保護に関する条例   |
| 議案第13号                   | 八雲町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例                     | 発委第2号               | 持続可能な酪農・畜産経営の支援に関する意見書  |
| 議案第14号                   | 八雲町教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例                   | 発議第1号               | 認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書                                      |
| 議案第15号                   | 八雲町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例                         | 発議第2号               | 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書                                   |
| 議案第16号                   | 督促手数料廃止に伴う関係条例の整理に関する条例                          | 発議第3号               | 安心して必要な介護が受けられるように制度の改善を求める意見書                                |
| 議案第17号                   | 八雲町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例         | 発議第4号               | アスベスト被害を抑える対策の強化を求める意見書                                       |
| 議案第18号                   | 八雲町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例      | 発議第5号               | 「大軍拡大増税」に反対する意見書  |
| 議案第19号                   | 八雲町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 発議第6号               | 新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを「5類」に移行しても、医療機関や感染者への公的支援が後退しないことを求める意見書 |
| 議案第20号                   | 八雲町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例                         | 発議第7号               | 地域のグリーントランスフォーメーション(GX)の促進を求める意見書                             |
| 議案第21号                   | 八雲町国民健康保険条例の一部を改正する条例                            | 発議第8号               | LGBTQに関する差別を解消し、人権を守る法整備を求める意見書                               |
| 議案第22号                   | 八雲町設備投資促進条例を廃止する条例                               | 発議第9号               | 最低賃金の再改定を求める意見書   |
| 議案第23号                   | 八雲町町営住宅条例の一部を改正する条例                              | 発議第10号              | 新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取り組みの強化を求める意見書                       |
| 議案第24号                   | 八雲町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例                      | 予算特別委員会審査報告書        |   |
| 議案第25号                   | 八雲町の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について                         | 議会運営委員会の閉会中の継続調査申出書 |   |
| 令和5年第3回臨時会（令和5年4月17日）    |  |                     |   |
| 議案第1号                    | 令和5年度八雲町一般会計補正予算（第2号）                            | 報告第1号               | 専決処分の報告について（損害賠償額の決定について）                                     |
| 承認第1号                    | 専決処分の承認を求めることについて（八雲町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）        | 報告第2号               | 専決処分の報告について（損害賠償額の決定について）                                     |



**異議あり!**

## 第1回定例会 賛否一覧 (反対のあった議案を掲載)

賛成 ○ 反対 ×

| 議 案 名   | 採決結果 | 赤井陸美 | 佐藤智子 | 横田喜世志 | 大久保建一 | 関口正博 | 宮本雅晴 | 倉地清子 | 三澤公雄 | 牧野仁 | 安藤辰行 | 能登谷正人 | 斎藤實 | 黒島竹満 | 千葉隆 |
|---|------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|-----|------|-------|-----|------|-----|
| 発議第2号 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書                                   | 可 決  | ○    | ○    | ○     | ×     | ×    | ×    | ○    | ○    | ×   | ×    | ○     | ○   | ○    | ○   |
| 発議第3号 安心して必要な介護が受けられるように制度の改善を求める意見書                                | 否 決  | ○    | ○    | ○     | ×     | ×    | ×    | ○    | ○    | ×   | ×    | ×     | ○   | ×    | ○   |
| 発議第5号 「大軍拡大増税」に反対する意見書  | 否 決  | ○    | ○    | ○     | ×     | ×    | ×    | ×    | ○    | ×   | ×    | ×     | ×   | ×    | ×   |
| 発議第6号 新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを「5類」に移行しても、医療機関や感染者への公的支援が後退しないことを求める意見書 | 否 決  | ×    | ○    | ○     | ×     | ×    | ×    | ×    | ×    | ×   | ×    | ×     | ○   | ×    | ○   |
| 発議第8号 LGB T Qに関する差別を解消し、人権を守る法整備を求める意見書                             | 否 決  | ○    | ○    | ○     | ×     | ×    | ×    | ○    | ○    | ×   | ×    | ×     | ○   | ×    | ○   |
| 発議第9号 最低賃金の再改定を求める意見書   | 否 決  | ×    | ○    | ○     | ×     | ×    | ×    | ×    | ×    | ×   | ×    | ×     | ×   | ×    | ×   |

※千葉隆議長は、賛否同数の場合にその可否を決定します。

## 議会報告会の日程が決まりました (予定)

### 令和5年7月25日(火)

- 会場 はぴあ八雲 ①13:30~
- 会場 はぴあ八雲 ②18:30~
- 会場 くまいし館 13:30~
- 会場 落部町民センター 18:00~

### 開かれた議会をめざして

~皆さんの声を聞かせてください~



**皆さんの参加をお待ちしております!**

## 議会のうごき

|   |   |
|---|---|
| <p>《2月》</p> <p>9日 総務経済常任委員会</p> <p>16日 第2回臨時会<br/>全員協議会<br/>文教厚生常任委員会</p> <p>22日 総務経済常任委員会</p> <p>《3月》</p> <p>2日 議会運営委員会</p> <p>7日 全員協議会<br/>文教厚生常任委員会<br/>総務経済常任委員会</p> <p>8日~16日 第1回定例会<br/>予算特別委員会</p> | <p>文教厚生常任委員会<br/>総務経済常任委員会<br/>広報広聴常任委員会<br/>議会運営委員会</p> <p>《4月》</p> <p>10日 広報広聴常任委員会</p> <p>13日 総務経済常任委員会</p> <p>17日 第3回臨時会<br/>全員協議会<br/>議会運営委員会</p> <p>20日 文教厚生常任委員会</p> |
|---|---|

# 常任委員会 の活動

令和5年2月から令和5年4月の  
各常任委員会の活動です。

## 文教厚生

●昭和湯休業中のバスの運行について（環境水道課）

令和5年4月以降も現行どおり、バスによる送迎を継続することになりました。また、昭和湯再開に向けた要請活動も引き続き行っていきます。

感謝の気持ちを持って、積極的に  
利用させていただきましょう！

●水道管破裂による漏水について（環境水道課）

令和5年2月に雲町において配水管漏水事故が発生したことに  
よる住宅床下浸水3件、車庫の浸水2件の被害がありました。

原因は大型車両の交通量の増加により、水道管下の石が当たり、破損したものと推測されます。

被害にあったご家庭には心からお見舞い申し上げますとともに、早急な対応をしてくれた関係者の皆さまに、心から感謝いたします。

●国民健康保険税賦課限度額等の改正について（住民生活課）

課税限度額

104万円（現行102万円）

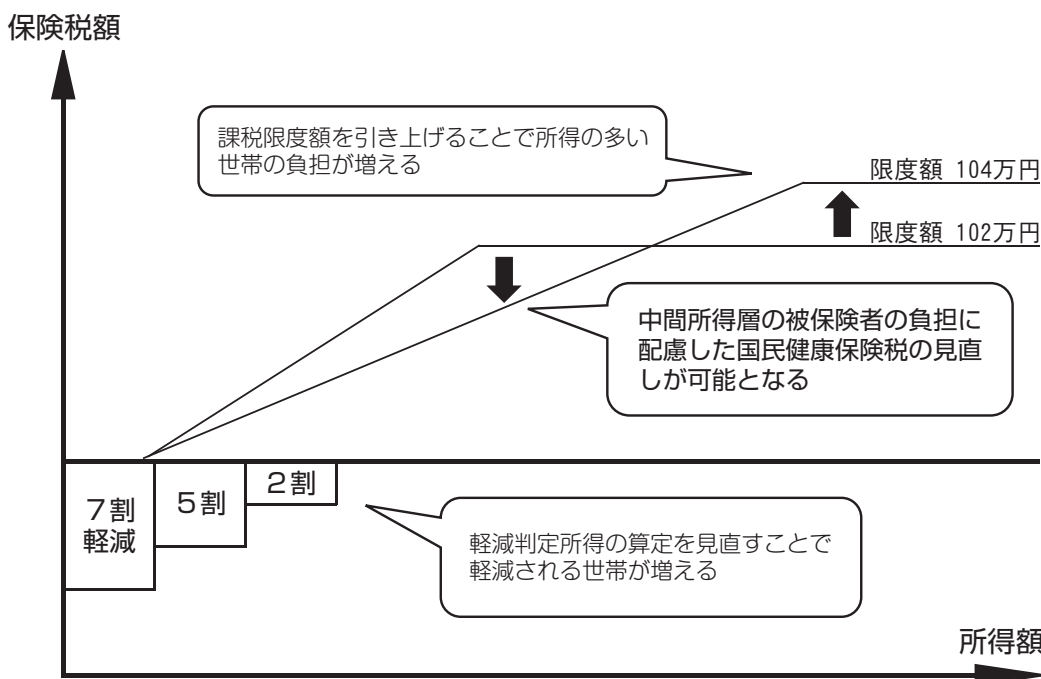
に引き上げる。影響を受ける世帯は160世帯、合計301万8897円の負担増となる。（令和4年度賦課データの令和5年1月末現在）

減額の対象となる所得基準

軽減判定所得の算定において被保険者等の数に乘すべき金額について、5割軽減は29万円（現行28・

5万円）、2割軽減は53・5万円（現行52万円）にそれぞれ引き上げる。合計59万8950円の負担軽減となる。（令和4年度賦課データの令和5年1月末現在）

## 国民健康保険税の課税限度額の見直し及び低所得者に係る国民健康保険税の軽減判定所得の見直し



## ●熊石サーモン種苗生産施設のサーモン幼魚出荷について(サーモン推進室)

令和4年5月、熊石サーモン種苗生産施設に約2万4千尾の稚魚を搬入し、幼魚まで育成したうえで、令和4年11月15日～19日にかけて1万1540尾を熊石漁港内のイケスに放流し、海面養殖を開始した。

種苗生産施設に残った約1万尾の幼魚は、引き続き育成し、令和4年12月に日本サーモンファーム(株)に出荷した。

このサーモン事業の推進を図るため、上八雲地区の民間ふ化施設を令和4年度中に購入すべく所有者と協議してきたが、土地収用法の事業認定制度の活用を打診され、北海道と協議・審査などの各種手続きが必要となり、令和4年度中の購入は困難となった。

## ●鉛川観光施設の改修及び譲渡について(商工観光労政課)

### 施設の位置づけ

昭和50年に開設した公衆浴場と、昭和55年に併設した温泉宿泊施設おぼこ荘が多くの人に親しまれた町営の観光施設であった。

宿泊施設の老朽化に伴い、管理運営を委託していた民間事業者との協議により、平成17年9月に民設民営で宿泊施設の建替えを行い、現在の鉛川観光施設となっている。

これまでの運営により、観光振興をはじめ、町の活性化に貢献している施設であり、今後も継続すべき貴重な施設であることから、老朽化した各種設備を改修し、譲渡する。

### 現施設の所有者

- ・ 宿泊施設は民間事業者の所有。
- ・ 温泉施設、水道施設、浄水設備及び温泉設備は町の所有。

### 町が実施する改修工事

- ・ 水道施設、浄水設備及び温泉設備改修。

### 改修工事中の休業補償

- ・ 予定工期180日分。

### 譲渡対象施設

- ・ 温泉施設。(水道施設、浄水設備及び温泉設備含む)

### 温泉施設の譲渡に関すること

- ・ 賃貸借契約の満了に伴う譲渡。
- ・ 町有地の売買。
- ・ 老朽化対策補助金の交付。

## ●醸造用ぶどう栽培の取組について(農林課)

平成30年度に町内農業者の協力を得て、醸造用ぶどう数品種の試験栽培を開始し、一定の成果が得られた。

2030年開業予定の北海道新幹線を見据え、町内産ぶどう原料によるワイナリー構想の実現に向けた取り組みを進める。

### 担い手の育成

協力農家2名に引き続き協力を依頼するほか、地域おこし協力隊を活用し、北海道主催の「北海道ワイナリアカデミー」の受講など、研修の充実にも努める。

### スケジュール

- 令和5～6年度 構想策定
- 令和7年度 施設整備基本計画
- 令和8年度 施設整備実施設計

ワイン醸造計画

| 年度   | 750ml瓶(本) | 備考   |
|------|-----------|------|
| R 5  | 800本      | 委託醸造 |
| R 6  | 1,600本    | 委託醸造 |
| R 7  | 2,400本    | 委託醸造 |
| R 8  | 3,200本    | 委託醸造 |
| R 9  | 5,600本    | 委託醸造 |
| R 10 | 8,000本    | 自家醸造 |

ぶどう栽培計画

| 年度      | 苗木(本)  | 品種          |
|---------|--------|-------------|
| R 3～R 4 | 600本   | ヤマソーヴィニヨン   |
| R 5～R 6 | 600本   | ヤマソーヴィニヨン   |
| R 7～R 8 | 1,800本 | ヤマソーヴィニヨン 他 |
| 計       | 3,000本 |             |

令和9年度 施設整備工事  
令和10年度 施設稼働

# 耳をすまして

町民の皆さまの声が聞きたくて、議会を飛び出し町内の色々な団体やサークルなどの皆さまの声を聞いてみました。

今回は

## リングロー 泊川集学校の皆さんです！

### Q 八雲町の印象は？

・一番は酪農！一昨年、リングロー20周年パーティーのときに八雲町からミルクキーを寄付していただき、酪農のまちを味わいました。また、4月に着任してすぐに研修牧場を案内していただき、その大きさに驚くとともに、「酪農」が強く印象付けられました。

### Q 泊川集学校の活動内容は？

・一番大きな取り組みはITの普及。特に高齢者の方がスマートフォンを気軽に使えるように、無料相談等を行っています。今はマイナポイントの申請のお手伝いもしていますが、人気があり、今まで100人以上が来校してくれています。

・自治体からの相談では、防災や福祉関係の方から、LINEやビデオ通話などについて相談があります。こういった相談は、どの地域の集学校でもあります。  
・今金町でも、女性団体にスマホの使い方講習会を開催した関係で、教育委員会から声をかけていただき、小学校の授業にも関わりました。皆さんとても積極的で、質問がどんどん出ていました。

### Q 八雲町議会のIT化にも協力は可能？

・もちろん！こちらからというより、皆さんのほうから「このようなことをしたい」という声をいただくと、自分たちのできることを提案させていただくかたちで、柔軟に対応できると思います。

### Q パソコン修理の技術はどこで学んだのですか？

・小学校の頃からパソコンを分解して作り直すのが趣味だったので、自分なりにいろいろ実験しながら覚えていきました。

・職員は現地採用が基本ですが、現地でここまで専門知識がある人を採用するのはなかなか難しい。

・「泊川集学校に行くとパソコン修理もスマホの使い方も教えてもらえるよ」という声がかなり広がっています。

### Q 廃校となった校舎を選ぶ基準はどんなところ？

・数ヶ月、車中泊しながら、PR活動と営業で全国を回り、情報を集めて学校を決めていきます。



### Q 泊川集学校として最も理想的な活動は？

・買ってもらって終わりではなく、IT関係で困ったことがあったら、いつでも泊川集学校に相談すると解決してもらえるとという関わり方が理想。地元の課題解決に、大いに役立っていきたいと思っています。

・・・取材を終えて・・・

とても頼りになるリングローさんと一緒に、今後、課題解決に取り組めると思うと、私たちもわくわくします。これからもよろしくお願いします。

### 【お知らせ】

令和5年7月22日(土)に、泊川集学校開校1周年記念イベントを行います。出店もありますので、是非、皆さんお集まりください！



泊川集学校のfacebookです。  
左のQRコードからご覧ください。



営利を目的とする場合を除き、この議会広報誌をそのまま読むことが困難な方のために、録音図書・拡大写本等へ複製することを認めます。  
製作後は八雲町議会事務局(☎0137-62-2388)へご報告ください。

## 編集後記

先月、統一地方選挙が行われた。道都札幌ではオリンピック開催の是非が争点となったようだが、推進派の現職市長が再選した。札幌市民はオリンピック開催に賛成なのだろうか。

東京2020オリンピックでは7千億円といわれた開催費が、終わってみれば2兆円とも3兆円ともいわれている。また、組織委員会役員や企業の汚職も次々と発覚した。

そもそも招致活動から、何だかわからない巨額の資金が誰かに渡り、開催地が決まるようなスポーツの祭典？到底理解できない。インフラ整備、会場整備で仕事が増えるのは地元企業にとってはいい話だし、世界一をかけた競技を身近に見られるのは素晴らしいことだとは思いますが・・・

WB Cは純粋に楽しかったなあ。

議会広報聴常任委員会  
委員長 大久保建一